

# 施設別データ

施設名： 1041 フェニックス

所管部署： リサイクル推進課



**施設の設置目的**  
 新南陽・鹿野地域の可燃ごみを適正に処理することで、生活環境の保全及び公衆衛生が確保できるとともに、可燃ごみのリサイクルを図ることを目的としています。

**【施設の概要】**

施設分類	ごみ処理施設	施設区分	ごみ処理施設	単独複合施設の別	単独施設	
所在地	周南市臨海町1		駐車可能台数	20台	敷地面積	6,421㎡
			管理形態	直営	延床面積	2,985㎡
耐震診断の実施	不要	構造耐震指標(Is値)	新耐震	建物構造・階数	S造	
耐震診断の結果	耐震性あり		主要建物建築年		H11 3階	
耐震工事の実施状況	—	避難所の指定	無	主要建物建築費	3,705,828千円	
複合（併設）施設	—			パリアリ-の状況	—	
主な構成施設	主要施設	ごみ燃料化施設、車庫				
	主要設備	破袋機、破碎機、乾燥機、成形機、脱臭装置、事務室、会議室、研修室				

**【施設の利用状況】**

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	主な利用者	備考
年間利用者数	9,317人	13,074人	15,400人	市民及び許可業者	
処理量	8,194 t	8,350 t	7,880 t	—	

**【施設に関するコスト】 (千円)**

区分		平成23年度	平成24年度	平成25年度	【特記事項】 ●平成24年度から運転管理については包括的業務委託となっています。平成26年度で竣工16年を迎えます。 ●周南市の可燃ごみの処理を行っている3施設のうち、主に新南陽地域と鹿野地域の可燃ごみを処理する施設でしたが、平成24年度から、周南市全域からの個人持込搬入を試行しています。 ●搬入された可燃ごみを適正処理し、固形燃料を製造し、東ソー(株)南陽事業所へ搬出しています。 ●平成26年度をもって可燃ごみの処理を終了する予定です。
人件費	正職員	4,868	3,737	5,128	
	嘱託職員	1,698	1,698	1,648	
	臨時職員	1,104	1,205	1,441	
需用費	光熱水費	26,725	26,205	22,394	
	修繕料	10,371		4,494	
	その他	69,098			
役務費		1,501		5,501	
委託料		65,570	137,162	139,126	
使用料・賃借料		10,137	10,366	10,200	
指定管理料					
工事請負費		17,010	33,978	46,211	
公債費		169,384	169,384	118,237	
その他		6,477	6,477	8,967	
減価償却費(公営企業会計のみ)					
支出合計		383,943	390,212	363,347	
収入		23,391	24,692	23,811	

コスト計算

市が支払うコスト（支出-収入）	360,552	365,520	339,536
利用者1人あたりのコスト(円)	38,698	27,958	22,048
処理量1tあたりのコスト(円)	44,002	43,775	43,088
市民1人あたりのコスト(円)	2,412	2,445	2,271

# 施設別データ

施設名： 1042 周南市不燃物処分場

所管部署： リサイクル推進課

施設の設置目的 徳山地域、新南陽地域の処理困難物の選別残渣及びペガサス残渣等の埋立処分場として使用されています。



【施設の概要】

施設分類	ごみ処理施設	施設区分	ごみ処理施設	単独複合施設の別	単独施設	
所在地	周南市大字戸田1788-1		駐車可能台数	—	敷地面積	99,143㎡
			管理形態	直営	延床面積	—
耐震診断の実施	—	構造耐震指標(Is値)	—	建物構造・階数		
耐震診断の結果	—			施設開設年	S48	
耐震工事の実施状況	—	避難所の指定	無	主要建物建築費	1,243,100千円	
複合（併設）施設	—			パリアリの状況	—	
主な構成施設	主要施設	埋立地護岸				
	主要設備					

【施設の利用状況】

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	主な利用者	備考
年間利用者数	5,049人	3,279人	2,100人	業者	
埋立量	7,044 t	4,773 t	3,330 t	H23ペガサス稼働により処分量減少	

【施設に関するコスト】

(千円)

区分		平成23年度	平成24年度	平成25年度
人件費	正職員	11,982	10,837	10,841
	嘱託職員			
	臨時職員			
需用費	光熱水費	2,071	1,944	2,827
	修繕料	2,257	2,741	3,472
	その他	971	992	1,170
役務費		360	325	634
委託料		31,799	29,018	44,441
使用料・賃借料		47	16	24
指定管理料				
工事請負費				389
公債費		3,915	2,136	
その他		7,430	11,840	6,408
減価償却費(公営企業会計のみ)				
支出合計		60,832	59,849	70,206
収入		33,077	19,527	12,620

【特記事項】

- 平成26年度から徳山下松港新南陽N7地区最終処分場が稼働したため、埋立余剰がひっ迫しているという当面の課題は解消軽減される見込みです。
- 引き続き海面埋め立てに適さない物の搬入を行います。

コスト計算

市が支払うコスト（支出-収入）	27,755	40,322	57,586
利用者1人あたりのコスト(円)	5,497	12,297	27,422
処分量1tあたりのコスト(円)	3,940	8,448	17,293
市民1人あたりのコスト(円)	186	270	385

# 施設別データ

施設名：	1043 徳山リサイクルセンター
所管部署：	リサイクル推進課



施設の設置目的	旧徳山市の不燃性ごみの中間処理施設として設置されましたが、平成23年度のリサイクルプラザ供用開始に伴い、現在は徳山地域及び新南陽地域の処理困難物の選別施設として使用されています。
---------	---

【施設の概要】

施設分類	ごみ処理施設	施設区分	ごみ処理施設	単独複合施設の別	単独施設	
所在地	周南市大字戸田字相の浦1800		駐車可能台数	—	敷地面積	19,079㎡
			管理形態	直営	延床面積	1,421㎡
耐震診断の実施	対象外	構造耐震指標(Is値)	—	建物構造・階数	S造	
耐震診断の結果	—			主要建物建築年	H5 2階	
耐震工事の実施状況	—	避難所の指定	無	主要建物建築費	131,522千円	
複合（併設）施設	—				パリアフリーの状況	—
主な構成施設	主要施設	事務所、処理場、リサイクルセンター分別場、ペットボトル仕分け作業場				
	主要設備	リサイクル展示室、管理室、ストックヤード、排水処理施設				

【施設の利用状況】

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	主な利用者	備考

【施設に関するコスト】

(千円)

区分		平成23年度	平成24年度	平成25年度	【特記事項】 ●平成5年度から供用開始しています。
人件費	正職員				
	嘱託職員				
	臨時職員				
需用費	光熱水費				
	修繕料				
	その他				
役務費					
委託料					
使用料・賃借料					
指定管理料					
工事請負費					
公債費					
その他					
減価償却費(公営企業会計のみ)					
支出合計		0	0	0	
収入					

コスト計算

市が支払うコスト（支出-収入）	0	0	0
利用者1人あたりのコスト(円)	—	—	—
処理量1tあたりのコスト(円)	—	—	—
市民1人あたりのコスト(円)	0	0	0

施設名： 1044 熊毛ストックヤード

所管部署： 熊毛総合支所市民福祉課

施設の設置目的

熊毛地域の一般廃棄物（処理困難物）の解体、選別等を行い、廃棄物の減量化を図ることを目的としています。



## 【施設の概要】

施設分類	ごみ処理施設	施設区分	ごみ処理施設	単独複合施設の別	単独施設
所在地	周南市大字八代字笹ヶ浴796-84	駐車可能台数	—	敷地面積	—
		管理形態	直営	延床面積	291㎡
耐震診断の実施	不要	構造耐震指標(Is値)	新耐震	建物構造・階数	S造
耐震診断の結果	耐震性あり		主要建物建築年	H13	1階
耐震工事の実施状況	—	避難所の指定	無	主要建物建築費	26,617千円
複合（併設）施設	—			パリアリーの状況	—
主な構成施設	主要施設	ストックヤード			
	主要設備	廃棄物保管所、フォークリフト、ショベルローダー、廃プラスチック等中間処理施設と一体的な施設			

## 【施設の利用状況】

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	主な利用者	備考
年間利用者数	77人	75人	75人	業者	
処理量	168t	171t	78t	H23ペガサス稼働により利用者減少	

## 【施設に関するコスト】

(千円)

区分		平成23年度	平成24年度	平成25年度
人件費	正職員	2,247	1,495	1,465
	嘱託職員			
	臨時職員			
需用費	光熱水費	318	463	449
	修繕料	319	411	239
	その他	183	76	120
役務費		137	136	132
委託料		2,567	3,305	2,857
使用料・賃借料				
指定管理料				
工事請負費				389
公債費		2,031	1,381	1,381
その他				
減価償却費(公営企業会計のみ)				
支出合計		7,802	7,267	7,032
収入		162	238	120

## 【特記事項】

- 熊毛廃プラスチック等中間処理施設に併設されています。
- 平成23年度のリサイクルプラザの共用開始に伴い、現在は処理困難物の選別施設として利用されています。

## コスト計算

市が支払うコスト（支出-収入）	7,640	7,029	6,912
利用者1人あたりのコスト(円)	99,221	93,720	92,160
処理量1tあたりのコスト(円)	45,476	41,105	88,615
市民1人あたりのコスト(円)	51	47	46

# 施設別データ

施設名： 1045 廃プラスチック等中間処理施設（八代）

所管部署： 熊毛総合支所市民福祉課



施設の設置目的  
熊毛地域の一般廃棄物（処理困難物）の解体、選別等を行い、廃棄物の減量化を図ることを目的としています。

【施設の概要】

施設分類	ごみ処理施設	施設区分	ごみ処理施設	単独複合施設の別	単独施設
所在地	周南市大字八代字笹ヶ浴796-84	駐車可能台数	—	敷地面積	6,101㎡
		管理形態	直営	延床面積	639㎡
耐震診断の実施	不要	構造耐震指標(Is値)	新耐震	建物構造・階数	S造
耐震診断の結果	耐震性あり		主要建物建築年	H6	1階
耐震工事の実施状況	—	避難所の指定	無	主要建物建築費	
複合（併設）施設	—			パリアリ-の状況	—
主な構成施設	主要施設	中間処理施設			
	主要設備	熊毛ストックヤードと一体的な施設			

【施設の利用状況】

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	主な利用者	備考

【施設に関するコスト】

（千円）

区分		平成23年度	平成24年度	平成25年度	【特記事項】 ●平成7年度から供用開始しています。 ●平成23年度のリサイクルプラザの共用開始に伴い、現在は処理困難物の選別施設として利用されています。
人件費	正職員				
	嘱託職員				
	臨時職員				
需用費	光熱水費				
	修繕料				
	その他				
役務費					
委託料					
使用料・賃借料					
指定管理料					
工事請負費					
公債費					
その他					
減価償却費(公営企業会計のみ)					
支出合計		0	0	0	
収入					
コスト計算					
市が支払うコスト（支出-収入）		0	0	0	
利用者1人あたりのコスト(円)		0	0	0	
処理量1tあたりのコスト(円)		—	—	—	
市民1人あたりのコスト(円)		0	0	0	

施設名： 1046 熊毛不燃物埋立処分場  
(小松原)

所管部署： 熊毛総合支所市民福祉課

施設の設置目的

熊毛地域から排出されるガラス類（陶器類を含む）を収集運搬し、その埋立処分を行うことを目的として設置されましたが、平成23年12月に埋立を終了しました。



【施設の概要】

施設分類	ごみ処理施設	施設区分	ごみ処理施設	単独複合施設の別	単独施設	
所在地	周南市大字小松原691-5		駐車可能台数	—	敷地面積	4,102㎡
			管理形態	直営	延床面積	—
耐震診断の実施	—	構造耐震指標(Is値)	—	建物構造・階数	—	
耐震診断の結果	—			施設開設年	S54	
耐震工事の実施状況	—	避難所の指定	無	主要建物建築費	—	
複合（併設）施設	—				パリアリーの状況	—
主な構成施設	主要施設	埋立処分場				
	主要設備					

【施設の利用状況】

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	主な利用者	備考

【施設に関するコスト】

(千円)

区分		平成23年度	平成24年度	平成25年度
人件費	正職員			
	嘱託職員			
	臨時職員			
需用費	光熱水費	33		
	修繕料			
	その他			
役務費				
委託料		311		
使用料・賃借料				
指定管理料				
工事請負費		1,961		
公債費				
その他				
減価償却費(公営企業会計のみ)				
支出合計		2,305	0	0
収入		0	0	0

【特記事項】

- 埋立終了に伴い、現在廃止に向けた水質検査を実施中です。
- 熊毛不燃物埋立処分場(清尾)とは一体的施設です。

コスト計算

市が支払うコスト（支出-収入）	2,305	0	0
利用者1人あたりのコスト(円)	—	—	—
処理量1tあたりのコスト(円)	—	—	—
市民1人あたりのコスト(円)	15	0	0

# 施設別データ

施設名： 1047 熊毛不燃物埋立処分場(清尾)

所管部署： 熊毛総合支所市民福祉課

施設の設置目的 熊毛地域から排出されるガラス類（陶器類を含む）を収集運搬し、その埋立処分を行うことを目的として設置されましたが、平成23年12月に埋立を終了しました。



【施設の概要】

施設分類	ごみ処理施設	施設区分	ごみ処理施設	単独複合施設の別	単独施設	
所在地	周南市大字清尾地内		駐車可能台数	—	敷地面積	14,851㎡
			管理形態	直営	延床面積	—
耐震診断の実施	—	構造耐震指標(Is値)	—	建物構造・階数	—	
耐震診断の結果	—			施設開設年	S54	
耐震工事の実施状況	—	避難所の指定	無	主要建物建築費	—	
複合（併設）施設	—				パリアリーの状況	—
主な構成施設	主要施設	埋立処分場				
	主要設備					

【施設の利用状況】

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	主な利用者	備考

【施設に関するコスト】 (千円)

区分		平成23年度	平成24年度	平成25年度
人件費	正職員			
	嘱託職員			
	臨時職員			
需用費	光熱水費			
	修繕料			
	その他			
役務費				
委託料				
使用料・賃借料				
指定管理料				
工事請負費				
公債費				
その他				
減価償却費(公営企業会計のみ)				
支出合計		0	0	0
収入				

【特記事項】

- 埋立終了に伴い、現在廃止に向けた水質検査を実施中です。
- 熊毛不燃物埋立処分場(小松原)とは一体的施設です。

コスト計算

市が支払うコスト（支出-収入）	0	0	0
利用者1人あたりのコスト(円)	—	—	—
処理量1tあたりのコスト(円)	—	—	—
市民1人あたりのコスト(円)	0	0	0

# 施設別データ

施設名： 1048 鹿野一般廃棄物最終処分場

所管部署： 鹿野総合支所市民福祉課



施設の設置目的  
鹿野中小屋ノ谷ごみ埋立処分施設の閉鎖にともない、平成16年度から鹿野地域で発生する処理困難物や不燃性ごみ等の埋立地としています。

【施設の概要】

施設分類	ごみ処理施設	施設区分	ごみ処理施設	単独複合施設の別	単独施設	
所在地	周南市大字鹿野下字中小屋ノ谷		駐車可能台数	100台	敷地面積	10,849㎡
			管理形態	直営	延床面積	2,385㎡
耐震診断の実施	不要	構造耐震指標(Is値)	新耐震	建物構造・階数		
耐震診断の結果	耐震性あり			主要建物建築年	H16 1階	
耐震工事の実施状況	—	避難所の指定	無	主要建物建築費	768,328千円	
複合（併設）施設	—			パリアリの状況	—	
主な構成施設	主要施設	貯蔵施設、前処理施設、管理棟、水処理施設、ストックヤード				
	主要設備					

【施設の利用状況】

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	主な利用者	備考
年間利用者数	1,025人	1,254人	1,159人	地域住民	
埋立量	119t	125t	82 t		

【施設に関するコスト】 (千円)

区分		平成23年度	平成24年度	平成25年度
人件費	正職員	3,745	3,737	3,663
	嘱託職員			
	臨時職員			
需用費	光熱水費	1,511	1,342	1,514
	修繕料	939	1,634	827
	その他	256	358	271
役務費		162	125	163
委託料		8,569	8,651	7,973
使用料・賃借料		15	15	14
指定管理料				
工事請負費				29,400
公債費		57,253	54,789	52,428
その他		48		48
減価償却費(公営企業会計のみ)				
支出合計		72,498	70,651	96,301
収入		696	548	25,429

【特記事項】

- 鹿野地域の燃やせないごみ（ガラス、陶磁器類、金属くず）のほか、粗大ごみの受け入れや破砕処理も行っています。
- 当初計画に比べ、埋立量には余裕がある状態です。人口減やリサイクルの進展が原因と考えられます。

コスト計算

市が支払うコスト（支出-収入）	71,802	70,103	70,872
利用者1人あたりのコスト(円)	70,051	55,904	61,149
処理量1 t あたりのコスト(円)	603,378	560,824	864,293
市民1人あたりのコスト（円）	480	469	474

# 施設別データ

施設名： 1049 鹿野中小屋ノ谷ごみ埋立処分施設  
 所管部署： 鹿野総合支所市民福祉課



施設の設置目的 昭和59年から旧鹿野町の不燃性ごみや粗大ごみの処理及び埋立施設として設置されましたが、平成22年度で廃止されました。

【施設の概要】

施設分類	ごみ処理施設	施設区分	ごみ処理施設	単独複合施設の別	単独施設
所在地	周南市大字鹿野下字小屋ノ谷1943	駐車可能台数	—	敷地面積	8,969㎡
		管理形態	直営	延床面積	—
耐震診断の実施	—	構造耐震指標(Is値)	—	建物構造・階数	—
耐震診断の結果	—		主要建物建築年	—	
耐震工事の実施状況	—	避難所の指定	無	主要建物建築費	—
複合（併設）施設	—			パリアリーの状況	—
主な構成施設	主要施設				
	主要設備				

【施設の利用状況】

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	主な利用者	備考

【施設に関するコスト】

(千円)

区分		平成23年度	平成24年度	平成25年度
人件費	正職員			
	嘱託職員			
	臨時職員			
需用費	光熱水費			
	修繕料			
	その他			
役務費				
委託料		89		
使用料・賃借料				
指定管理料				
工事請負費				
公債費				
その他				
減価償却費(公営企業会計のみ)				
支出合計		89	0	0
収入				

【特記事項】  
 ●処理能力を超えたため、平成22年度末で廃止しています。

コスト計算

市が支払うコスト（支出-収入）	89	0	0
利用者1人あたりのコスト(円)	—	—	—
処理量1tあたりのコスト(円)	—	—	—
市民1人あたりのコスト(円)	1	0	0

# 施設別データ

施設名： 1050 鹿野ストックヤード

所管部署： 鹿野総合支所市民福祉課



**施設の設置目的**  
 旧鹿野町の不燃性ごみの中間処理施設として供用を開始しましたが、平成23年度のリサイクルプラザ供用開始に伴い、現在はごみ収集運搬業務における資源ごみの車両への積替え作業用施設として使用されています。

**【施設の概要】**

施設分類	ごみ処理施設	施設区分	ごみ処理施設	単独複合施設の別	単独施設
所在地	周南市大字鹿野上字シダガ迫891-1	駐車可能台数	10台	敷地面積	3,902㎡
		管理形態	直営	延床面積	133㎡
耐震診断の実施	不要	構造耐震指標(Is値)	新耐震	建物構造・階数	RC造
耐震診断の結果	耐震性あり		主要建物建築年	H11	1階
耐震工事の実施状況	—	避難所の指定	無	主要建物建築費	7,277千円
複合（併設）施設	—			パリアリーの状況	—
主な構成施設	主要施設	ストックヤード			
	主要設備				

**【施設の利用状況】**

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	主な利用者	備考

**【施設に関するコスト】** (千円)

区分		平成23年度	平成24年度	平成25年度	【特記事項】
人件費	正職員				
	嘱託職員				
	臨時職員				
需用費	光熱水費				
	修繕料				
	その他				
役務費					
委託料					
使用料・賃借料					
指定管理料					
工事請負費					
公債費					
その他					
減価償却費(公営企業会計のみ)					
支出合計		0	0	0	
収入					
<b>コスト計算</b>					
市が支払うコスト(支出-収入)		0	0	0	
利用者1人あたりのコスト(円)		—	—	—	
処理量1tあたりのコスト(円)		—	—	—	
市民1人あたりのコスト(円)		0	0	0	

# 施設別データ

施設名： 1051 ペガサス

所管部署： リサイクル推進課



施設の設置目的  
資源ごみや燃やせないごみ、不燃性粗大ごみを中間処理して、再資源化を図り、資源循環型社会を推進するための施設です。

【施設の概要】

施設分類	ごみ処理施設	施設区分	ごみ処理施設	単独複合施設の別	複合施設	
所在地	周南市臨海町5		駐車可能台数	76台	敷地面積	45,527㎡
			管理形態	委託	延床面積	14,225㎡
耐震診断の実施	不要	構造耐震指標(Is値)	新耐震	建物構造・階数	RC造	
耐震診断の結果	耐震性あり		主要建物建築年		H23 6階	
耐震工事の実施状況	—	避難所の指定	無	主要建物建築費	4,557,000千円	
複合（併設）施設	環境館、リサイクルプラザ「ペガサス」			パリアリーの状況	—	
主な構成施設	主要施設	リサイクルプラザ「ペガサス」				
	主要設備	受入供給設備、破碎・破袋設備、搬送設備、選別設備、再生設備、貯留搬出設備、集塵設備、排気設備、排水処理設備、事務室、委託事務室、詰所、会議室、書庫				

【施設の利用状況】

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	主な利用者	備考
年間利用者数	14,128人	16,413人	20,988人	周南市民、事業所	
搬入量	4,873t	6,053t	7,455t		
リサイクル率	38.60%	41.40%	42.00%		

【施設に関するコスト】 (千円)

区分		平成23年度	平成24年度	平成25年度
人件費	正職員	13,106	16,817	15,383
	嘱託職員			4,865
	臨時職員			135
需用費	光熱水費	23,738	20,548	25,617
	修繕料			27,849
	その他	2,114	2,961	3,112
役務費		540	577	513
委託料		251,395	254,001	265,553
使用料・賃借料		493	101	14
指定管理料				
工事請負費		184,114	566,616	
公債費		27,538	31,913	67,770
その他		6,865	6,787	
減価償却費(公営企業会計のみ)				
支出合計		509,903	900,321	410,811
収入		55,218	556,651	69,557

【特記事項】

- この施設では、周南市全域から収集された資源ごみを選別し、圧縮・梱包等の中間処理が行われます。
- 平成23年4月に供用を開始しましたが、同年10月24日に発生した火災の影響により稼働を停止しました。平成24年5月から部分稼働、同年9月から本稼働を開始しています。
- 平成26年2月からの業務委託において、12年2ヶ月の長期包括的民間委託契約を締結しました。
- 敷地は全て県有地です。

コスト計算

	平成23年度	平成24年度	平成25年度
市が支払うコスト（支出-収入）	454,685	343,670	341,254
利用者1人あたりのコスト(円)	32,183	20,939	16,259
処理量1tあたりのコスト(円)	93,307	56,777	45,775
市民1人あたりのコスト(円)	3,042	2,299	2,283

# 施設別データ

施設名： 1052 環境館

所管部署： リサイクル推進課



施設の設置目的  
環境館は、環境問題を全般的なテーマとし、ごみの減量化・リサイクル意識の高揚を図るための啓発施設として設置されています。

【施設の概要】

施設分類	ごみ処理施設	施設区分	ごみ処理施設	単独複合施設の別	複合施設	
所在地	周南市臨海町5		駐車可能台数	34台	敷地面積	ペガサス内
			管理形態	直営	延床面積	2,020㎡
耐震診断の実施	不要	構造耐震指標(Is値)	新耐震	建物構造・階数	RC造	
耐震診断の結果	耐震性あり			主要建物建築年	H23	—
耐震工事の実施状況	—	避難所の指定	無	主要建物建築費	リサイクルプラザに含まれる	
複合（併設）施設	リサイクルプラザ「ペガサス」			パリアリーの状況	—	
主な構成施設	主要施設	—				
	主要設備	展示室エリア、多目的スペース・ホール、もったいない工房、リサイクル体験エリア、再生品倉庫、BDF製造室、研修室、会議室、給湯室、授乳室、更衣室、トイレ、ラウンジ、見学者通路等				

【施設の利用状況】

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	主な利用者	備考
年間利用日数	153日	204日	357日	市民	
年間利用者数	2,422人	1,516人	3,381人	//	

【施設に関するコスト】 (千円)

区分		平成23年度	平成24年度	平成25年度
人件費	正職員	4,493	7,100	9,156
	嘱託職員			1,685
	臨時職員	1,900	741	
需用費	光熱水費			
	修繕料			
	その他	342	336	327
役務費	154			
委託料	1,031	1,790	17	
使用料・賃借料	4	15	14	
指定管理料				
工事請負費				
公債費				
その他	105	279	116	
減価償却費(公営企業会計のみ)				
支出合計	8,029	10,261	11,315	
収入	1,104	3,161	2,158	
コスト計算				
市が支払うコスト(支出-収入)	6,925	7,100	9,157	
利用者1人あたりのコスト(円)	2,859	4,683	2,708	
市民1人あたりのコスト(円)	46	47	61	

【特記事項】  
●この施設は、リサイクルプラザ「ペガサス」に併設されているものです。

## 施設別データ

施設名： 1053 新南陽塵芥処理場								
所管部署： リサイクル推進課								
施設の設置目的		旧新南陽市の可燃ごみ焼却施設として設置されました。（現在は使用されていません）						
【施設の概要】								
施設分類	ごみ処理施設	施設区分	ごみ処理施設	単独複合施設の別	単独施設			
所在地	周南市大字米光字雨風1292		駐車可能台数	—	敷地面積	6,317㎡		
			管理形態	直営	延床面積	1,860㎡		
耐震診断の実施	対象外	構造耐震指標(Is値)	—	建物構造・階数	S造			
耐震診断の結果	—			主要建物建築年	S55	3階		
耐震工事の実施状況	—	避難所の指定	無	主要建物建築費	550,983千円			
複合（併設）施設	—				パリアリーの状況	—		
主な構成施設	主要施設	塵芥処理工場、管理事務室						
	主要設備	塵芥処理工場、トラックスケール、旧バッチ炉						
【施設の利用状況】								
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	主な利用者	備考			
【施設に関するコスト】 (千円)								
区分		平成23年度	平成24年度	平成25年度	【特記事項】			
人件費	正職員				●この施設は平成11年度のフェニックス共用開始に伴い、平成11年3月に休止しました。 ●老朽化が著しく、施設の解体撤去等の検討が必要です。			
	嘱託職員							
	臨時職員							
需用費	光熱水費							
	修繕料							
	その他							
役務費								
委託料								
使用料・賃借料								
指定管理料								
工事請負費								
公債費								
その他								
減価償却費(公営企業会計のみ)								
支出合計		0	0	0				
収入								
コスト計算								
市が支払うコスト（支出-収入）		0	0	0				
利用者1人あたりのコスト(円)		—	—	—				
処理量1tあたりのコスト(円)		—	—	—				
市民1人あたりのコスト(円)		0	0	0				